

循環器内科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	冠動脈 CT を用いて動脈硬化の発生と進展をきたす炎症要因を検証する後ろ向き観察研究
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	（所属）内科学講座（循環器内科）（職名）教授 （氏名）天野哲也
研究の対象となる方	2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日までに愛知医科大学病院を受診された 18 歳以上の方のうち、虚血性心疾患もしくはその疑いのため冠動脈 CT を施行された方。
研究期間	研究実施承認日 ～ 2032 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 本研究は、冠動脈 CT を用いて動脈硬化の発生と進展をきたす炎症因子を明らかにすることにより、急性冠症候群の発症予測や予防方法を検証することを目的とします。 〔利用方法〕 カルテからの併存疾患、血液等の検査結果などを収集し、冠動脈 CT の画像解析を行います。カルテ上でその後の心疾患等の診断・加療経過を照らし合わせて検証します。基本的にはカルテから情報を得ますが、その後の経過が不明な場合は電話連絡にて情報を得ることがあります。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：カルテより診療記録、血液検査結果、冠動脈 CT 等を取得。電話連絡にてデータ収集を行う。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用す	非該当

る学外の者	
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2028 年 12 月 31 日までに直接外来主治医にお伝えいただくか、下記問い合わせ先に電話にてご連絡ください。研究に参加いただけない場合にも、不利益が生じることはありません。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院循環器内科 担当者：（職名）医員助教 （氏名）塚本名里子 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311（内線 23490）